

# 一般社団法人国際介護人材育成事業団

## 2017年度 第1回理事会議事録

日時：2017年6月24日（土）15時20分～16時50分

会場：パルシステム生活協同組合連合会2階多目的ルーム

出席者：（理事）金澤 剛 福本京子 小沼正昭 江口 幸一 小國 英夫  
（監事）松本 典丈 石原 温

欠席者：（理事）上野 歩

参会者：（オブザーバー）

池尻 久美子、前川 直、山田 耕造、中島 早紀、談 麗青、宮崎 美紀、  
宣 京哲、斎藤 和博、中島 史祥、市原 資起、アウン・コーラット  
ヘイン テッ アウン、時吉 直祐

配布書類：理事会の議案書（事前資料）、同（当日資料）

### ○招集と定足数

金澤理事長より、6月9日、定款35条1項に基づき、2017年度第1回理事会を招集したこと、又、15時20分現在、理事総数の過半数以上の理事5名が出席し、定款37条1項に基づき、本理事会は有効に成立したことが報告された。

又、理事会規則（（関係者の出席要請）第4条に基づき、上記のオブザーバーを理事会に出席させることを報告した。

その後、金澤理事長が議長に就き、開会を宣言し議事に入った。審議事項の進め方として、第1号から第2号まで議案ごとに提案、審議し、採決することを確認した。

### ○審議事項

#### 1. 第1号議案 正社員、賛助社員の入社承認の件

議長は、小沼専務理事より、理事会の議案書（事前資料）に基づき、第1号議案の提案要旨等を説明させ、質疑の後、議場に諮ったところ 全員異議なく賛成、可決された。

#### 2. 第2号議案 2017年度理事会運営について

議長は、小沼専務理事より、理事会の議案書（事前資料）に基づき、第2号議案の提案要旨等を説明させ、質疑の後、議場に諮ったところ 全員異議なく賛成、可決された。

### ○報告事項

議長は、理事会の議案書（事前資料）（当日資料）に基づき、小沼専務理事より、一括して報告事項を説明させ、月次決算における貸借対照表での収益事業と非営利事業会計の区分した表示、8月15日のベトナムホーチミンでの『高齢化に関する国際会議』への金澤理事長の派遣等

を確認した。

又、主に、(当日資料)の①事業団の機能強化とブロック会議の開催等の提案について②厚労省の6月21日付の介護職についての外国人の技能実習の適正な実施等を定める基準(案)の評価とパブリックコメントについて、質疑を行った。

①については、提案を踏まえ、次回の理事会までに論議を継続し、10月の第2回理事会にて内容を確定することを確認した。

②については、技能実習生の第1号技能実習、第2号技能実習の各要件が示され、入国後講習に算入される母国での日本語の科目の講義の内容と総時間数が他の技能実習基準に80時間をオンした240時間以上、又、介護導入講習の内容と時間数が42時間以上と示された。しかし、入国前、そして入国後1年後に、介護技能実習生が直面し、クリアしなければ日本語検定試験の難度や介護能力のハードルの高さから、各講義の少ない時間数だけで、どれほどの人数が技能実習生の要件を満たすことが出来るのか?介護に携わる動機付けになるのか?について、甚だ疑問が残るとの厳しい指摘が相次いだ。

又、技能実習生の夜勤業務に伴う、必要な具体的な措置や肝心の配置基準上の取り扱いについても明確になっておらず、当事業団に参加する各法人理事長(代表者)名で、パブリックコメントを、7月20日(必着)の期限までに提出することを確認した。

議長は、以上をもって、議事審議を終了し、16時50分に閉会を宣言して散会した。

以上、相違ありません。

2017年6月24日

一般社団法人 国際介護人材育成事業団

代表理事 金澤 剛

理事 福本 京子

理事 小沼 正昭

理事 江口 幸一

理事 小國 英夫

監事 石原 温

監事 松本 典丈